

研究科教授会議事要旨

日 時 平成29年10月26日(木) 13時55分～15時42分

場 所 ユメヌホール

出席者 栗本研究科長

赤井、入戸野、森川、篠原、佐藤、三好、臼井、綿村、権藤、青野、小林、金澤、八十島、足立、中野、牟田、吉川、ノース、山中、斉藤、辻、高谷、遠藤、中山、シュベントカー、白川、ズグスタ、福岡、中川、森田、藤川、前迫、藤岡、三宮、井村、老松、西森、野坂、佐々木、野村、近藤(博)、小野田、高田、中澤、園山、檜垣、稲場、志水、千葉、渥美、山本、澤村、藤目、大谷、河森、杉田、中道、岡田、鈴木、安元の各教員(計61名)

欠席者 釘原、山田、川端、村上、木村、岡部、バイサウスの各教員(計7名)

海外渡航者等 なし

[議事に先立ち、前回(9月28日)の議事要旨を確認した。]

議 事

(協議事項)

1. 研究科委員会の議決事項について

本日開催の研究科委員会での議決事項について説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 人間行動学講座准教授の選考について(第1回)

資料1に基づき、同講座准教授候補者の選考経過、経歴等について説明があり、審議の結果、次回継続して審議することとした。

3. 未来共生プログラムの人科への継承について

資料2に基づき、平成31年度以降運営主体を本研究科に移して履修途中の学生に対する教育を継続する予定であること、事業終了後の人事計画について申し出があった旨説明があり、審議の結果、一部文言を修正の上、承認した。

4. 招へい研究員の受入れについて

資料3に基づき、招へい研究員の受入れ申請が1件あったこと、本件については運営会議で承認を得た後、教授会での審議を要することから、10月に両会議に附議することとした旨説明があり、審議の結果、10月1日以降も引き続き招へい研究員として受け入れることについて事後承認を得た。

5. 外国人招へい研究員の受入れについて

資料4に基づき外国人招へい研究員の受入れ申請が1件あったこと、経歴、研究業績等の説明があり、審議の結果、受入を承認した。

6. 研究科長選挙管理委員会及び過半数代表者選出のための教職員選出選挙管理委員会について

資料5に基づき、各学系から候補者の推薦があった旨説明があり、審議の結果、就任を承認した。

7. 運営会議、研究科委員会、研究科教授会、学部教授会の開催日程（案）について
資料6に基づき、平成30年度の各種会議開催日程（案）について説明があり、審議の結果、9月以外の日程について承認した。

8. 大学院定員の適正化について
資料7に基づき、執行部で回答案を作成し、運営会議での意見交換を基に修正した旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

9. 総長・理事等による部局運営方針等ヒアリングについて
平成29年11月30日（木）10時から行われる総長・理事等による部局運営方針等ヒアリングについて、資料8のとおり提出案を作成した旨説明があり、審議の結果、追記及び修正する事項があれば執行部まで意見を申し出ていただき、修正することとした。また、本部への提出はA4用紙2、3枚程度であるので、提出要件に合うよう本案を修正する旨説明があり、審議の結果、修正については研究科長に一任することとした。

10. 平成29年度在学生向けの公認心理師対応科目読替表及び平成30年度公認心理師カリキュラムについて

資料9に基づき、平成29年度在学生向けの公認心理師対応科目読替表及び平成30年度公認心理師カリキュラムについて説明があり、審議の結果、これを承認した。また、今後軽微な修正については、委員会に一任いただきたい旨の提案があり、審議の結果、これを承認した。

11. 駐車場の貸し出しについて
資料10に基づき説明があり、審議の上、1カ月貸出し期間の延長を承認した。

12. 学内委員会委員の選出について
次のとおり選出する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。
高等教育・入試開発研究センター研究倫理委員会委員

13. その他
なし

(報告事項)

1. 留保ポスト要求に関するヒアリングについて
平成29年10月24日（火）に留保ポスト（教職関係教員）要求に関するヒアリングがあった旨報告があった。

2. 人科ホームカミングデイについて
資料11に基づき、11月4日（土）に学生支援室主催で人科ホームカミングデイを実施する旨報告があった。

3. 平成29年度大阪大学教員出版支援制度による論文選考結果について
資料12に基づき、平成29年度大阪大学教員出版支援制度に申請し、若手部門1件が採択された旨報告があった。

4. 部局ポストによる女性教員採用に対するインセンティブの配分について
資料13に基づき、部局ポストによる女性教員採用に対するインセンティブ制度に申請し、採択された旨報告があった。

5. 京丹後市百寿調査に関する覚書の締結について
資料14に基づき、京丹後市と覚書を締結した旨報告があった。
6. 教員基礎データの更新について
資料15に基づき、三成理事より9月30日時点の教員基礎データの更新割合について通知があった旨の報告があった後、本研究科の現状の更新割合及び11月末に更新状況の再確認がある旨の説明があり、各教員に対し更新依頼があった。
7. 情報セキュリティ研修（e-learning）の実施について
資料16に基づき、実施期間内に情報セキュリティ研修（e-learning）を受講するよう依頼があった。
8. 各種委員会等報告について
各委員長・委員等から、23件の報告があった。

[学内関係]

各委員等から順番に報告

- (1) 科学機器リノベーション・工作支援センター運営委員会（8.9）
- (2) 学生生活委員会（10.11）
- (3) 人文社会科学系戦略会議（10.11）
- (4) 吹田地区事業場安全衛生委員会（10.13）
- (5) 教育課程委員会（10.13）
- (6) 全学教育推進機構会議（10.13）
- (7) 教育研究評議会（10.18）
- (8) 部局長会議（10.18）
- (9) ダイバーシティ事業推進協議会（10.18）
- (10) 国際交流委員会（10.24）
- (11) 吹田地区事務長会（10.10）
- (12) その他

[部内関係]

各委員等から順番に報告

- (1) 教務委員会（9.27,10.19）
- (2) 入学試験委員会（9.28,10.2）
- (3) 部局予算配分構想WG（10.2）
- (4) 第3年次編入学試験運営委員会（10.5）
- (5) 公認心理師養成システム準備委員会（10.6,10.24）
- (6) カリキュラム改革実施WG（10.12）
- (7) 防災対策委員会・部局安全衛生委員会（10.12）
- (8) 運営会議（10.11,10.25）
- (9) 未来共創センター報告
- (10) 教育改革推進室
- (11) 各室報告

9. 受託研究の受入れについて
資料19に基づき、1件の報告があった。

1 0. 奨学寄附金の受入れについて

資料 2 0 に基づき、1 件の報告があった。

1 1. 教員の海外渡航について

資料 2 1 に基づき、7 件の報告があった。

1 2. 教員の休職について

病気休暇中の教員から、診断書の提出があり、平成 30 年 3 月末まで病気休職となる旨報告があった。

1 3. その他

(1) 建物の貸し付けについて

資料 2 2 に基づき、資産貸付マニュアルの変更により、学会などで施設を利用する場合、原則有償貸付けとなること、大学または部局で共催を承認した場合は、大学の業務の一環とみなし、学内利用として取り扱い無償貸付けができる旨説明があり、今後部局の共催とする場合は、研究科長の了承を得たうえで、庶務係に別紙共催依頼を提出するよう依頼があった。また、施設使用許可願の様式を改訂したので、今後は本様式を使用いただきたい旨依頼があった。

以上